

0123 こどものくに

5月・6月の
イベント



利用できる人…0歳～3歳までの子どもとその保護者。兄弟は就学前の子どもまでマスク着用で入館できます。
利用者登録…200円(年度更新)

開館時間…午前9時30分～午後5時30分
5月の休館日…10日(火)
(毎月第2火曜日)

●新年度になりましたのでカードの更新をお願いします。

〈おもちゃの病院〉のお知らせ

おもちゃを無料で修理するサービスが、こどものくにで行われることになりました。希望する人は、当日おもちゃをお持ちください。

日時…5月29日(日) 午前10時～午後3時

予約不要の
イベント

5月 6日(金)	もぐもぐ相談(栄養士)	開館中いつでも
16日(月)	歯っぴー相談(歯科衛生士)	午前10時30分～正午
18日(水)	食べるのだいすき	午前11時～
20日(金)	おおきなおはなしたまご	午前11時～
23日(月)	ぺったんこの日 (5月生まれの子ども対象)	午前10時30分 ～午後4時
27日(金)	歯っぴー相談(歯科衛生士)	午前10時30分～正午

楽しい行事を毎月実施!

つくっちゃおう(5月9日(月)より申込み開始)

ガラガラマイクを作ります。

(5月のつくっちゃおうに未参加の人対象)

日時…6月9日(木) ①午前10時30分～ ②午後2時30分～

子育て相談

日時…6月13日(月) 午前10時～正午

ベビーマッサージとワンポイントアドバイス

(5月23日(月)より申込み開始)

日時…6月23日(木) 午前10時30分～

講師…こどものくに看護師

問合せ●こどものくに ☎24-8403

鶴峯公園つつじ祭り

約2万㎡の広大な敷地に植えられた30種類3万株のツツジが、一斉に咲き誇ります。昨年と同様に、感染症対策を講じ、規模を縮小して開催します。

【来園者のみなさんへお願い】

- 園内での飲食は禁止とします。
- マスクの着用、手指消毒をお願いします。
- ソーシャルディスタンスを保って、花を楽しんでください。

期間…5月7日(土)～5月15日(日)

臨時駐車場…川岸スポーツ広場

普通車：1台500円



問合せ●商業観光課(内線1456)

CANORA HALL カノラホールー岡谷市文化会館

カノラ・ウィークエンド・コンサート
CANORA WEEKEND CONCERT. ~新しい風のさきやき~

トリオ・カルディア

7月31日(日)

午後3時開演(午後2時30分開場)

国立音楽大学附属小学校からの幼なじみ3人組で結成されたトリオ・カルディア。「カルディア」とはギリシャ語で「心」を意味します。それぞれが各分野で幅広い演奏活動を展開。聴く人の心に届く音楽を心を込めて贈ります。ピアノ、ヴァイオリン、フルートが奏でる名曲の数々をお楽しみください。

出演 トリオ・カルディア

※写真左から
(ピアノ)
高橋亜侑美
(ヴァイオリン)
星野沙織
(フルート)
日野真奈美



プログラム

「ムーン・リバー」
「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」
「リベルタンゴ」、「花のワルツ」ほか

会場 小ホール

チケット 全席自由 2,500円 **販売中**

※未就学児 ソサエティ会員 2,000円
入場不可 小中高生 500円

※新型コロナウイルス感染症感染拡大予防策を講じて実施します。

問合せ ☎24-1300

5月の

図書館情報

絵本の読み聞かせ、語り、紙芝居、パネルシアターなどのおはなし会を定期的に行っています。

★ちいさなおはなしの森★ (乳幼児向け)

日時…5月17日(火) 午前11時～

★おはなしの森★ (園児～小学生向け)

日時…5月7日・14日・21日・
28日の土曜日
午前11時～(20分程度)

会場はいずれも2階会議室です。

今月のテーマブックス

おまつり♪

わらべうたえほん
おべんとうばこのうた



さいとうしのぶ 構成・絵
〈ひさかたチャイルド〉

おべんとうばこたちが歌います。「これくらいのおべんとうばこにおにぎりおにぎりちょいとつめて♪」歌って手遊びしたくなる一冊です。

5月15日(毎月第3日曜日)は
「うち読でエコ読の日」

5月の休館日

2日、6日、9日、10日、11日、16日、23日、27日、30日

問合せ ☎22-2031

美肌の湯 ロマネット

●お得な日替わりサービスデー

月・水曜は食事付きプラン《湯ったりデー》、木曜は《モーニングスパ》、金曜は《シニアデー》、土曜は《ファミリーデー》を実施中♪

●食事処やまびこ ※変更になる場合もあり

5月のおすすめメニューは【スパゲッティナポリタン(スープ付)870円】。昔懐かしいナポリタン♪



●営業日のお知らせ

5月3日(火)は祝日のため、営業します。朝風呂は休館/午後1時開館
また、5月24日、25日は設備メンテナンスのため休館します。

5月の休館日

10日、17日、24日、25日、31日

問合せ ☎27-6080

5月の諏訪湖ハイツ

ロビー展示

●楽写集団 写真展

期間…5月1日(日)～15日(日)

☆ロビーコンサート・パフォーマンス出演者募集中!

●災害支援チャリティー大浴場半額デー

5月5日(木・祝)は、大浴場入浴料が通常料金の半額です。大人210円、市内在住65歳以上100円、中学生以下無料
※当日の入浴料全額を各地で発生した災害支援金として寄付します。

●親水池で水遊び

子どもたちお待ちかねの親水池が4月末にオープンしました。ご家族そろってどうぞ。

5月の休館日

※温泉施設は毎週水曜日

18日

問合せ ☎24-2290

イルフ童画館・岡谷美術考古館・岡谷蚕糸博物館は入館料が必要です。諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・在学の高校生は無料です。

武井武雄の世界 イルフ童画館

企画展 6月6日(月)まで

つくる・つながる・ポール・コックス展

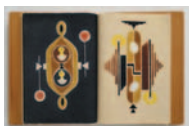
絵画、グラフィックデザインをはじめ、日本でも広告や絵本などの仕事を通じ幅広いファンを得ている、フランスを中心に世界で活躍するポール・コックスの世界を紹介します。



ポール・コックス
「ナンシー オペラ座ポスター」1997-98年

同時開催 グラフィックデザイナー
武井武雄の世界

武井武雄が創作した作品は、隅々まで功名な意匠的企みが行き渡り、その全てに高いデザイン性を感じることが出来ます。グラフィックデザイナーとしての武井武雄作品をお楽しみください。



武井武雄
刊本作品 No.52 「卵から卵」
1963年

イベント

刊本作品 No.52 「卵から卵」
1963年

5月8日は「童画の日」

1925年(大正14年)5月8日に東京銀座資生堂画廊で初の個展「武井武雄童画展」を開催し、初めて「童画」という言葉を使用しました。これにちなんで5月8日は「童画の日」として記念日登録されています。「童画の日」を記念して5月8日(日)は全館入館無料として、みなさんのご来館をお待ちしています。

開館時間 午前9時～午後6時
(最終入館:午後5時30分)

5月の休館日
11日、18日、25日

問合せ ☎24-3319

市立 岡谷美術考古館

収蔵作品展Ⅲ

堀内唯生 新収蔵作品展
5月22日(日)まで



堀内唯生
「鬼つっじ」
1960年

花や海、故郷の風景を描き続けた茅野市出身の洋画家、堀内唯生の作品展です。新たにご寄贈いただいた作品を含めた収蔵作品を一堂に展示します。

収蔵作品展Ⅰ

宮原麗子 回顧展
5月26日(木)～8月7日(日)

ワークショップ

土と炭で「縄文」を描く(3回シリーズ)
5月28日(土) 土器土偶のデッサンと地塗り
6月4日(土) 土と炭を絵の具に加工して制作
6月11日(土) 制作の続き・完成
時間…午後2時～ 場所…3階学習室
参加費…各回 300円
定員…10名
申込み…5月9日(月)から受付開始



開館時間 授乳・おむつ替え室あり
午前10時～午後6時

5月の休館日
11日、18日、25日

問合せ ☎22-5854

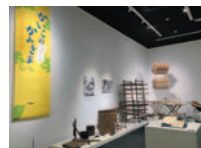
岡谷蚕糸博物館 OKAYA SILK MUSEUM シルクファクトリー



企画展示

「かいこのかみさま
－ユニークな姿と切なる願い－」
5月15日(日)まで

養蚕は天候や病気の害を受けやすく、古くから養蚕農家は神仏に繭の豊作を祈ってきました。岡谷にも蚕糸業の発展を祈ってきた信仰の形が、石造物をはじめ数多く残されています。蚕糸業に携わる人々の神仏に託す願いをご覧ください。



収蔵品展

「桑・クワ・くわ－その歴史とめぐみ－」
5月19日(木)～9月11日(日)

お蚕さまのえさである桑は、古来、葉草などにも利用され、葉のみならず、枝条、根茎までもがその対象でした。現在に至るまで、その植生や種類など、さまざまな研究がなされています。書籍・資料など、今回初公開の収蔵品も含め、知られざる桑の魅力に迫ります。



開館時間 午前9時～午後5時
(宮坂製糸所は午後4時まで)

5月の休館日
11日、16日～18日、25日

問合せ ☎23-3489 (サンシハク)

「ポストコロナを見据えた体制強化へ」

岡谷市病院事業管理者 天野直二

―病院事業管理者再任と病院長退任にあたり、今のお気持ちは。

内山先生に院長を引き継ぐことができ、とてもうれしく、清々しい気持ちです。事業管理者と病院長の一人二役は多忙を極め、わたしにとって荷が重い面もありましたが、その役目を分けて行えるので、非常に大きな体制強化につながっていると思います。コロナ禍が続いています。ポストコロナに向けた次の時代を見据えるためにも、良い時期だったのではないのでしょうか。

―病院事業管理者としての4年間を振り返って。

2年半にもおよぶ新型コロナウイルス感染症への対応が、大部分を占めます。当院では、各部署がそれぞれコロナ対策をしっかりと進めてきました。一人ひとりが精一杯がんばってきた、その気持ちが一丸となって、病院全体が良

い方向に向かうことができたと思います。

経営面でいえば、岡谷市や国、県などの援助にとても助けられました。コロナ禍での診療控えが広がるなかで、厳しい経営となりましたが、それらの援助に勇気づけられ、なんとか乗り切ることができました。

―これからの病院事業について。

病院の健全な経営で一番大切なのは、やはり人材です。医師、看護師をはじめ、すべての職員が伸び伸びと働ける環境が重要であり、病院の質の向上にもつながります。また、良い人材の育成や確保するためにどうすればいいかを常に考え、研修や自己研鑽できる体制を整えていく。これは病院の基本的な姿勢であり、それにより患者さんに高度で良質な医療を提供できる体制が整えられ、経営も安定してきます。

―市民のみなさんにひとこと。

健康に気をつけて、病気を克服しながら、健やかに生活されることを願っています。そのための支援、援助をわたしたちはしっかりと行いますので、ぜひ病院へのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

地域医療の面では、必要な医療を適切に提供することです。当院でもかなり高度な医療を提供できますが、やはり対応できること、できないことはあります。そこをはつきりと認識し、ほかの医療機関とも連携をとりながら、患者さんにとって最善の方法を考えていくことが大切です。



Naoji Amano

天野 直二 医師

横浜市立大学医学部卒。信州大学医学部附属病院病院長を務めた後、平成27年4月に岡谷市民病院病院長に着任。平成30年4月より病院事業管理者兼病院長、令和4年4月に病院事業管理者。「シニアこころ診療科」の外来診療や病棟回診などを精力的に行っている。

令和4年度 岡谷市病院事業

問合せ ● 岡谷市民病院 23-80000

新体制へ

令和4年度岡谷市病院事業が新体制で始まりました。病院事業管理者は引き続き天野直二医師に、病院長は前副院長の内山茂晴医師になります。今回は、天野病院事業管理者と内山病院長にお話をうかがいます。

―病院長就任にあたり、今のお気持ちは。

天野病院事業管理者のように病院全体を俯瞰的にとらえることはまだできませんが、まずは病院内のことをしっかりとまとめ、一生懸命取り組んでいこうと考えています。今まで以上に忙しくなりますので、体力面も含め、自分自身の健康管理を大切にしたいと思います。

また、立場は変わりますが、今までのように手術も行い、外来も診ていきますので、仕事の分散や振り分けを行い、効率よく、時間を上手に使ってきたいです。

―どのような病院づくりをめざしていますか。

患者さんは当院に安心して来ることができ、わたしたちは適切な医療を提供すること、これに尽きます。

天野病院事業管理者のお話にもありましたが、当院でできること、できないことをしっかりと見極め、他の医療機関とも連携をとりながら、患者さんにとってベストな治療ができる体制を整えることが重要です。

また、当院のすべての職員が目標をもつて成長できる環境を作っていくことも大切です。病院職員は専門職が多いので、それぞれが自分の専門分野を常に勉強、研究していく姿勢が求められます。同じことの繰り返しでは進歩がありません。一人ひとりのレベルアップが病院全体の質の向上につながり、病院としてできることが増えることで、患者さんのためにもつながると思います。

わたしも天野病院事業管理者や脳神経内科の立花院長補佐などと共同研究を行っており、その成果がこの度、権威ある学術誌「PLOS ONE」に掲載されることになりました。世界初の研究

であり、かなりの反響も予想されます。これは地方の病院でも世界的な研究が行えるという証明になりますし、若い人たちにも範を示せたのではないかと思います。

研修センターの整備や基幹型臨床研修病院の指定など、体制も徐々に整いつつありますので、さらに研究や研修を奨励し、質の高い病院づくりをめざしていきたいと考えます。

―市民のみなさんにひとこと。

体制は変わりますが、今まで通り、安心して岡谷市民病院へ来ていただければと思います。わたしたちも研鑽に励み、みなさんにベストな医療を提供できるよう努めていきますので、これからもよろしく願います。

岡谷市民病院 病院長

内山 茂晴

「二人ひとりが研鑽を重ね病院の質の向上へ」

Shigeharu Uchiyama

内山 茂晴 医師

群馬大学医学部卒業後、信州大学整形外科へ入局。同大整形外科運動機能学教室にて研鑽を積み、准教授に就任。平成29年1月に岡谷市民病院に着任。令和2年4月より副院長、令和4年4月に病院長。豊富な経験と高度な技量で数多くの手術をこなしている。